

審査基準

番号	評価項目	評価の視点	配点	
1	本業務の実施方針について	本業務の目的や参考仕様書の内容を踏まえた方針としているか。	5	
2	公共施設を取り巻く課題の理解及び解決策の考え方について	公共施設を取り巻く自治体共通の現状や課題を理解したうえで、東久留米市の公共施設の状況を踏まえて、市としての課題を分析し、課題解決に向けた方向性や具体的な方策を提案できているか。	10	
3	業務実施体制及び業務工程について	実施体制	本業務の履行にあたり、各人が担当する業務や統括責任者等、業務実施体制が明確か。また、本業務の目的達成のために有益な資格や他自治体での実績を有する等、公共施設マネジメントについて高い知見と経験を有する担当者を配置しているか。	15
		業務工程	業務完遂までの業務工程は、各段階において必要となる業務を細分化して計画する等、実施する業務を詳細かつ明確に提示されているか。また、市が示すスケジュールを守った工程となっているか。	
4	他業務で得た経験や知見の本業務への活用について	他自治体で受託した本業務と類似の業務実績を提示し、そこから得た経験や知見及び本業務での具体的な活用方法について提示されているか。	10	
5	業務内容について	参考仕様書8.(1)について	<ul style="list-style-type: none"> 将来人口推計の作成・分析の方法が提示されているか。また、より精度の高い推計や分析を行うための事業者独自の手法が提案されているか。 既存施設情報の整理・分析の手法が提示されているか。 地域に必要な施設機能について、どのような情報をもとにどのように検討していくか等、検討の手法が具体的に提示されているか。 	75
		参考仕様書8.(2)について	<ul style="list-style-type: none"> 将来の児童・生徒数、学級数及び学校数の適正規模の検討について、検討の手法が具体的に提示されているか。 通学区域、学校の適正配置の検討について、検討の手法が具体的に提示されているか。 	
		参考仕様書8.(3)について	<ul style="list-style-type: none"> 財政事情を踏まえた市内全公共施設の将来像の検討について、検討手法や集約化・複合化・多機能化等を行う場合の考え方等が提示されているか。 ライフサイクルコストのシミュレーションについて、コストの積算方法やシミュレーションの方法が提示されているか。 	
		参考仕様書8.(5)について	工事の効率性のみならず、他計画との整合性、既存施設の劣化状況、二重投資の防止、費用の平準化等、作成にあたり留意しなければならない視点を踏まえ、「理想の姿」に向けた工事スケジュール案の作成方針や手順が具体的に示されているか。	
		参考仕様書8.(6)について	<ul style="list-style-type: none"> 検討の手法や手順が示されているか。 本業務における市の目的を踏まえ、市が例示する記載項目以外に基本構想に記載すべき項目の提案がなされているか。 	
		独自提案について	市が求める業務内容以外に、本業務の目的を達成するために有益な追加業務の独自提案がなされているか。	
6	見積価格について	他の提案と比べて安価か。	15	
7	プレゼンテーションについて	企画提案書の内容と相違なく、わかりやすい適切な説明か。	20	
		プレゼンテーションの内容に創意工夫がみられるか。		
		質問の内容を的確に理解し、質問に対する回答が明確かつ迅速か。		
		業務を遂行する意欲・熱意を感じ、信頼して業務を任せられるか。		
合計			150	